

【代表的な研究テーマ】

□ 情報倫理，道德教育の研修

□ 美的教育の理論と実践

キーワード：情報倫理，道德教育，ディスカッション，プレゼンテーション

■ 情報倫理，道德教育・研修

高度化する情報通信社会・AI時代に生きる私たちに求められる情報倫理の問題を研究しています。

コンピュータ犯罪・ネット犯罪を含め，情報化社会における法的・倫理的な問題や，「情報革命」によってもたらされた社会構造の変革，表現の自由やプライバシーを含む情報倫理の課題に取り組んでいます。

また，現代の子ども像や学生像を分析する教育学の視点をふまえ，教育機関にICT環境を導入・運営していく際のコンサルテーションも行っています。

あわせて，考え，議論する道德教育の理論と実践についての研究も進めており，道德科及び学校全体での道德教育の充実を目指しています。



■ 美的教育の理論と実践

ドイツの哲学者・劇作家フリードリヒ・シラーらの美的教育論を理論的な背景としながら，現代的な教育諸課題に応答する研究をしています。

例えば，「効果的で美しいプレゼンを実現するために必要なことはなにか」「効果的なディスカッションにはどのようなデザインが大切になるのか」といった課題は，現代的な教育課題として重要ではあるものの，教育機関で勉強する機会はありません。教員を含む専門職がこうした教育課題にストレスなく応答していく方法についても考えています。新しい時代に対応した価値の創造の実現を目指して，理論的・実践的に取り組んでいます。



研究室WEBサイト

■ 主に倫理学を学問的なよりどころとしながら，教育の現代的な課題への応答に広く取り組んでいます。

■ 「プレゼンスキルアップ講座」等を通じて，広くディスカッションやプレゼンのメソッドに焦点を合わせ，価値の創造につながる教育を目指しています。

■ 教員養成・研修に関わる研究・研修としては情報倫理・道德教育・キャリア教育，教育一般が主となります。連携先としては，教育委員会，学校，自治体，教育機関，企業等，幅広く対応しています。



■ 中村美智太郎・鎌塚優子・竹内伸一・岡田加奈子編著『とことん考え話し合う道德ケースメソッド教育実践入門』学事出版，2018年

■ 武井敦史編著・中村美智太郎他『地場教育--此処から未来へ』静岡新聞社，2021年

■ 中村美智太郎・鎌塚優子・竹内伸一編著『ケースメソッド×探究』学事出版，2022年。



■ その他の社会連携活動

- ・御前崎中学校区スクラムスクール運営協議会・委員(2016年～)
- ・静岡県教育委員会・道德教育推進協議会・副会長(2017年～)
- ・静岡県立総合病院治験審査委員会・委員(2017年～)
- ・文部科学省中央教育審議会・専門委員(2021年～)

他



中村 美智太郎

学術院教育学領域
学校教育系列
准教授

■ 相談に応じられる関連分野

- ・情報倫理教育 ・道德教育
- ・キャリア教育 ・美的教育
- ・ディスカッション/プレゼンテーション

